

ほけんだより
親子で読もう

11月

ホツとひとしき

H29.11.16
多摩市立豊島小
校長 山川 毅
巻頭 野田 謙代
No.7

朝夕の寒さがきびしくなると、もみじは赤くなります。校庭の木々も赤や黄色にきれいに色付いてます。週末の展覧会は、体育館の外でも色とりどりの風景が楽しめますね。学校では、かぜや発熱でお休みする人が増えてきています。今まで以上に手洗いやうがいをしっかりして予防していきましょう。

鼻は今週私も のど痛や鼻水が出るかぜをきいてしまいました。「みんなにうつしたらいけないな」と思いマスクをつけたところ、私自身も呼吸が楽にならず、鼻をかみすぎずにとんでいいな」と思いました。かぜをひいている時は、マスクをし、子どもたちの中にもマスクをする人が増えています。でも、せっかくマスクをしているのに、ちよと残念な人がいます。

残念なマスクのつけ方

鼻が → 出ている

あごが → 出ている

鼻とマスクの間に → 空気があ

あごの下に → つけている (おみかけです)

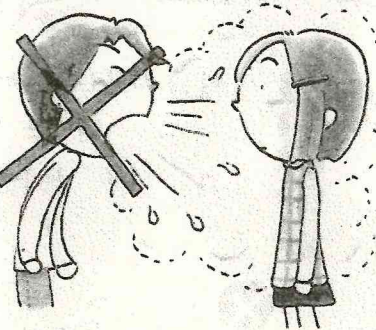
鼻とマスクの間に → 空気があ

鼻とマスクの間に → 空気があ



11月10日は「トイレの日」です。豊島小のトイレは、他の学校に負けるほど

きれいで、りっぱなトイレです。それでもみんなできれいに使わないと、あとい間に汚くなって、入りたくないトイレになってしまいます。トイレにおまじにしてくれるのは1ヶ月に約3回です。トイレは、休み時間に、余裕をもって、ゆっくり入るゆにしましょう。いつまでもきれいなトイレであるために、ひとり一人気を付けていってください。⇒⇒⇒⇒⇒



マスクをしていると、笑顔や表情がみられないので、元来はなるべくマスクはしないでおく

ピッカピカのトイレのための3つのポイント

- 1 早めに行く**
「がまん」は、洋服やトイレをよごす原因に。
 - 2 出るときにチェック**
「流し忘れ」や「ゴミの捨て忘れ」はありますか？
 - 3 次に使う人のことを考えて**
それは「あなた」かもしれませんよ。
- みんなが、いつも気持ちよく使えるトイレにしましょうね

マスクを上手につけるには...

- ① 鼻と顔の間にすき間ができないようにマスクをおさえる。**
- ② 鼻の所をおさえながらあごの下までマスクをひろげてつける。**